



日本骨髄バンクの現状（平成 28 年 12 月末現在）

	11 月	12 月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,851	2464	468,728	688,881
患者登録者数	263	229	3,499	49,871
移植例数	103	81	—	20,237

- 12月の年代別ドナー登録者数(現在数)
 - 10代 3,396人
 - 20代 70,418人
 - 30代 140,243人
 - 40代 200,823人
 - 50代 53,848人
- 12月の20歳未満の登録者 300人

■12月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム/708人、献血併行型集団登録会/1,683人、集団登録会/22人、その他/51人

■12月末までの末梢血幹細胞移植(PBSCT)累計数：255件

注)数値は速報値のため訂正されることがあります。

■骨髄バンクを介して2回提供された方(累計数)：1,384件 ■DLI(ドナーリンパ球輸注)療法の実施件数(累計数)747件

■国際協力の現状(2016年10月~12月)

<海外ドナー⇒国内患者> 移植数：1件(KMDP)、累計移植数：186件

<国内ドナー⇒海外患者> 移植数：1件(香港)、累計提供数：261件

1 平成 28 年の移植数およびコーディネート状況

平成28年12月末現在の累計移植数は20,237件(うちPBSCTは255件)になりました。平成28年1月~12月の移植数は1,228件(国内ドナー⇒国内患者：1,219件、海外ドナー⇒国内患者：2件、国内ドナー⇒海外患者：7件)でした。平成27年の件数(合計：1,268件、国内ドナー⇒国内患者：1,252件、海外ドナー⇒国内患者3件、国内ドナー⇒海外患者13件)と比べ、総数で40件減少し、前年比97%でした。PBSCTは115件で、前年(53件)と比べて62件増加しました。

コーディネート件数は、確認検査数が4,895件(前年5,212件、前年比94%)、最終同意が1,517件(前年1,529件、前年比99%)でした。

骨髄採取のコーディネート期間について、ドナーコーディネート開始から採取までの中央値は125日で、前年の123日より2日延びました。一方で、末梢血幹細胞採取のコーディネート期間の中央値は110日(前年111日)でした。

ご提供いただいたドナーの方をはじめ、採取施設の担当医師、調整医師の先生方やコーディネーターの方々、その他多くの関係者のご尽力とご協力に改めて感謝申し上げます。

2 平成 28 年のドナー登録者 31,918 人

平成28年1月~12月の新規ドナー登録者数は31,918人でした。平成27年の28,308人に比べ、3,610人の大幅な増加となり(前年比約16%増)、2年連続で前年を上回りました。

とくに滋賀県での伸びがめざましく(605人、前年比約4倍)、滋賀県社会福祉協議会運営のレイカディア大学※において県庁主導で説明員を公募し、大学や商業施設での献血併行型ドナー登録会の増加につながったことによります。(※シニア世代が地域の担い手として新しい知識、教養、技術を学ぶ場)

ご協力いただいたドナーの方々をはじめ、ドナー登録推進にご尽力いただいた説明員の方々、その他多くの関係者の方々に厚く御礼申し上げます。若年層のドナー登録を推進していくことが喫緊の課題です。関係各位のさらなるご協力をよろしくお願いいたします。



3 平成 29 年度国庫補助金について

平成 29 年度の政府予算案が閣議決定され、移植医療対策関係予算の概要が明らかになりました。

「造血幹細胞移植対策の推進」に対する国庫補助金が全体では前年度比微減となる中、当法人に対する補助金は「骨髄・末梢血幹細胞移植時のコーディネート期間を短縮させるため、ドナー選定の際の連絡体制強化及び拠点病院との連携強化による骨髄等採取の迅速化を図る」として、前年度の 3 億 9,500 万円から 4 億 5,600 万円へ約 6,100 万円の増額となりました。

4 絵本「春ちゃんは元気です！」 原画パネル 骨髄バンクに寄贈。貸出し開始

2度の骨髄移植を受けた4歳の女の子の実話をもとにした絵本「春ちゃんは元気です！」。その原画パネルが、原作者の松田のぶお様より日本骨髄バンクに寄贈されました。

木製の額に入ったB4版の原画パネルは42枚あります。展示しても絵本の色あいが伝わるようにとパネル用にあわせて彩色が施され、春ちゃんの闘病生活がわかりやすく表現されています。

当法人ではこの原画パネルを無料で貸出しします。また、小中学生を対象に「春ちゃんは元気です！」の絵本朗読会も開催しています。スクリーンに原画を映し出し、ナレーターが絵本を読み進めるもので、参加した子供たち、学校関係者からは「とても感動した」等の声をいただいています。

原画パネル、絵本朗読会のお問い合わせは、日本骨髄バンク広報渉外部（TEL 03-5280-8111）までお願いします。

なお、3月2日から島根県松江市で開催される第39回日本造血細胞移植学会総会での骨髄バンク出展ブースに原画パネルの一部を展示します。ぜひお立ち寄りください。

5 神奈川県が骨髄ドナー登録推進動画をホームページで公開

神奈川県では骨髄ドナー登録推進のためにオリジナル動画を制作、県ホームページで公開しています。内容は移植経験者と提供経験者のインタビューです。

県では若者の関心を高め、ドナー登録の推進を図るために、若い経験者に登場いただいております。ドナー登録を身近に感じてもらえる内容となっています。

現在公開されているのは「移植経験者編」で、1月中には提供ドナー編も公開予定です。県ホームページの「かなちゃんTV」でご覧いただけます。

URL： <http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/1197/ktv/index.html>

6 当法人の会議等開催予定

◆会議の傍聴をご希望の方は、事前に当法人総務部までお申し込みください。

会議名	公開・非公開	開催予定
医療委員会	公開・一部非公開	1月22日（日）13時～16時 廣瀬第2ビル地下会議室
業務執行会議	公開・一部非公開	1月24日（火）17時半～19時半 廣瀬第2ビル地下会議室
ドナー安全委員会	非公開	2月19日（日）12時半～15時半 廣瀬第2ビル地下会議室
業務執行会議	公開・一部非公開	2月21日（火）17時半～19時半 廣瀬第2ビル地下会議室



コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

7 骨髄採取キットの供給に関するご連絡 <採取施設の方へ>

平成 28 年 10 月発行の MONTHLY JMDP でお知らせした骨髄採取キット「ボーンマロウコレクションキット」の欠品について、フレゼニウス カービ ジャパン株式会社から、状況が改善し供給を再開したとの連絡を受けました。

同社によれば、2017 年 1 月 6 日より出荷を開始したとのことです。これにより欠品は回避され、また、同社から今後は安定供給に努めるとの連絡を受けておりますので、各施設におかれましては引き続き骨髄採取にご協力くださいますようお願いいたします。詳細は、当法人ホームページ（医師の方へ>調整医師・採取医師の方へ）のほか、下記のサイトでご確認ください。

◆フレゼニウス カービ ジャパン株式会社 URL：<http://www.fresenius-kabi.co.jp/>

8 HBc 抗体検査の検査方法等の変更について

確認検査の感染症検査 HBc 検査について、検査方法、測定機器、試薬、基準値が変更となりました。

◆変更日：2017 年 1 月 6 日（金）採血分から

変更点	新	旧
検査方法	CLEIA	CLIA
基準値	1.0 未満 (C. 0. 1)	1. 00 未満 (-) 1. 00 以上 (+)
報告範囲	0. 1 未満 0. 1～199、200 以上	1. 00 未満 1. 00～99900000

9 「地区代表協力医師会議および関係者意見交換会」開催のご案内

本年3月2日から開催される第39回日本造血細胞移植学会総会期間中に「地区代表協力医師会議および関係者意見交換会」を開催します。今年度は新たにコーディネーター現場の意見を共有するために、コーディネーター関係者の意見交換を行うこととしました。ぜひご参加ください。

◆日時：2017年3月4日（土） 10：20～

◆開場：くにびきメッセ 第2会場 小ホール

10 2017年全国調査 台帳登録提出のお願い <移植医師の方へ>

一般社団法人日本造血細胞移植データセンター（JDCHCT）／日本造血細胞移植学会（JSHCT）から発出された「2017 年全国調査 台帳登録提出のお願い」でご案内のとおり、「台帳登録」の提出がされていないと、原則として移植施設認定の更新がされません。

台帳登録の提出期限は 2 月 20 日（月）までとなっています。必ずご提出くださいますようお願いいたします。詳細は、JDCHCT ホームページをご参照ください。

URL : <http://www.jdchct.or.jp/>

11 平成29年度非血縁者間骨髄および末梢血幹細胞採取施設・移植診療科の認定更新調査について（再掲） <認定施設の医師の方へ>

（1）採取認定施設の医師の方へ

平成29年度非血縁者間骨髄および末梢血幹細胞採取施設の認定更新調査用資料を1月上旬から順次発送していますので、期限内にご返送くださいますようお願いいたします。

なお、ご返送いただく書類は下記のとおりです。

- ① 平成29年度非血縁者間<骨髄>および<末梢血幹細胞>採取施設の認定更新調査票（病院情報）
- ② 各委員会《輸血療法委員会・感染症対策委員会・安全管理（医療安全・事故対策等）委員会》の議事録

※ 直近開催のもので開催日・開催場所・出席者の記載があれば内容は必要ありません。

- ③ 認定証の発行について（お伺い）
- ④ 『同種末梢血幹細胞採取症例報告（2015/1～2016/12）』

※ 末梢血幹細胞採取施設においては書類④へ採取症例詳細をご記入の上、併せてご返送ください。

◆提出期限： 2月3日（金）

（2）移植認定診療科の連絡責任医師の方へ

平成29年度非血縁者間骨髄および末梢血幹細胞移植診療科の認定更新調査については、一般社団法人日本造血細胞移植データセンターの移植症例登録一元管理プログラム（TRUMP）に入力のある移植実績数ならびに入力率を例年通り当法人で確認し、件数不足の場合は状況確認をさせていただきます。

なお、日本造血細胞移植学会の新たな移植診療科認定基準による認定を受けられた移植診療科は、JMDPの認定更新調査は行いません。

12 平成 29 年度調整医師委嘱更新手続きについて <調整医師の方へ>

マンスリーJMDP2016年12月号でご案内のとおり、平成29年度も調整医師委嘱更新手続きが必要な先生方には、1月中旬以降順次更新書類を発送します。

なお平成28年度から委嘱期間を1年とし、原則として委嘱期間満了の2カ月前までにお申し出がない限り自動更新となりましたが、院内の手続き上、平成29年度以降も更新書類が必要な場合は、ドナーコーディネート部までご連絡ください。

異動等のご予定がある先生方は、同封の「調整医師異動等連絡票」をドナーコーディネート部にFAXいただくか、地区事務局にご連絡ください。異動先でも活動可能な先生方には、後日改めて異動先での調整医師委嘱書類を送付しますので手続きをお願いします。

13 骨髓・末梢血幹細胞提供者由来の遺伝学的情報を含む臨床的意義のある情報開示に関するご意思の確認について (Q&A) 一部改訂について

「骨髓・末梢血幹細胞提供者由来の遺伝学的情報を含む臨床的意義のある情報開示に関するご意思の確認について(Q&A)」のQ5.の情報を更新しました。

詳細は、同封資料の新旧対照表をご確認ください。

◆更新日：2017年2月1日 出力分(発送分)から

14 連絡事項

(1) 九州地区事務局のビル名の変更について

九州地区事務局が入局しているビルの名称が本年1月から下記のとおり変更されました。地番、部屋番号については変更ありません。

◆新ビル名：薬院プライムビル (旧：ジェストビル)

(2) 2016年コーディネート実績について

今号では、「コーディネート件数(月次データ)」の他に、「コーディネート件数(2016年実績)」「コーディネート期間(2016年実績)」を同封します。